

坪内鏡雄

ひらうち かがみ

評論家。

明治十一年六月十一日愛知縣生れ、二十七

年七月二十四日歿（二六六一九〇世）。號孤影。坪内道達の子。東京專門

學校卒。中學校教員、文筆生活を経て日露戦争に出征、戦死した。

著書『文學研究法』（明治二十六年十一月）、二十五日畠山房）、『宗教

と文學』（遺稿、兒玉花外中島孤鳥編、明治二十八年八月）、二十日文（明堂）等。